

New!

歯周外科用インスツルメント

LM PERIODONTAL SURGERY

LM マイクロ サージカル インスツルメント

低侵襲 × 高精度
術者の理想をカタチに



LM

feel the
difference

臨床で求められる精密さと操作性を追求した
7種のインスツルメントが新登場。
あらゆる歯周外科に、確かなパフォーマンスを。



LM マイクロサージカル インスツルメント

アルゼンチン・ブエノスアイレスの Prof. Axel Endruhn との共同開発により誕生した、7種の歯周外科用マイクロサージェリーインスツルメントです。精度の高い治療を可能にし、幅広い術式に対応します。低侵襲かつ高いコントロール性を実現し、術後の合併症を抑えながら、審美的な仕上がりを提供します。また、LM エルゴセンスハンドルにより、優れた操作性と快適なグリップ感を確保し、術者の疲労軽減にも貢献します。

高度な歯周外科技術

切開範囲を最小限に抑えることで、患者さんへの侵襲を軽減し、高度な歯周外科治療を可能にします。

術後の痛みや腫れの軽減

組織へのダメージを最小限にとどめることで、術後の不快感を抑え、快適な回復を促します。

軟組織の保護

血管網を温存する術式により、術後の組織回復を助け、良好な治癒環境を確保します。

高い治療成功率と審美性

精密な操作と組織保持により、機能面だけでなく審美面にも優れた治療結果を実現します。

さらなる精度と確実性の向上

マイクロスコープやルーペの併用により、細部まで正確な処置が可能になります。

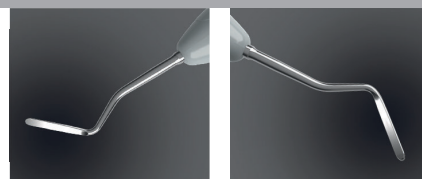
医療機器届出番号 27B1X00020307003 一般医療機器

LM イニシア

171-172 ES



LM Inicia



歯肉溝内の切開、および上皮と歯槽頂結合組織線維の分離に使用される、固定刃のマイクロサージカルナイフ。

鋭利な先端と丸みのある側面により、安全かつスムーズな切開が可能。薄く柔軟性のある構造でイニシアの角度設計により狭小部での操作性も良好。歯肉溝内切開やトンネリング法など、精密な処置に適しています。

ご使用方法を
動画で CHECK



LM エレヴァ

173-174 ES



LM Eleva



粘膜骨膜弁の全層剥離に使用される、マイクロサイズのペリオステアルエレベーター。

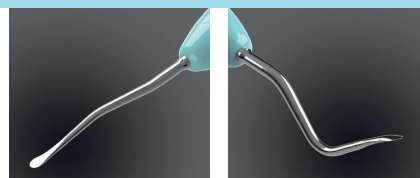
わずかに面取りされた先端で骨膜を正確に剥離し、刃のない構造が軟組織の損傷を防止。カーブ型とストレート型の両端により多様な部位に対応し、深部へのアクセスも容易。移植片の導入にも有用で、低侵襲な処置に最適です。

ご使用方法を
動画で CHECK



LM トゥネラ 175-177 ES

LM Tunella



2種類のシャンクアングルを持つ小型のトンネリングナイフで、部分層弁の骨膜剥離に使用されます。

狭小部への挿入が容易で、組織への負担を軽減。刃の配置により穿孔リスクを抑え、アングル付きとストレートの両端で部位に応じた使い分けが可能。繊細な切開や骨膜剥離、スプリットフラップに最適です。

ご使用方法を
動画で **CHECK**



LM パピラソレヴァ 181-182 ES

LM Papilla Solleva



歯間乳頭基部と歯槽骨からの分離および挙上に用いる、歯間乳頭・骨膜剥離用インスツルメント。

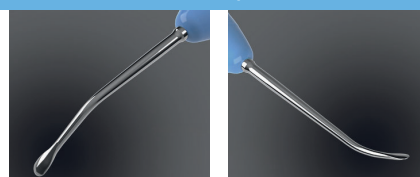
鋭利な先端で乳頭基部の線維を正確に切離し、鈍角な側面が歯肉損傷を防止。対称かつ角度付きの両端により近心・遠心からの操作が可能で、長めの作業部は唇側・口蓋側からのアプローチに対応。トンネリングや非切開的挙上にも適しています。

ご使用方法を
動画で **CHECK**



LM パピラリモータ 179-180 ES

LM Papilla Remota



遠隔からの垂直切開や歯間乳頭の挙上に用いる、骨膜・マイクロパピラエレベーター。

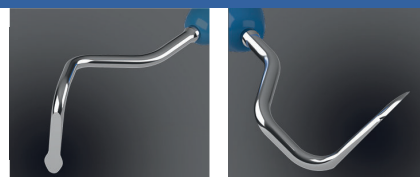
スプーン状の先端は歯間乳頭の優しい挙上に、平坦で長めの刃部は遠隔切開からの全層剥離に適応。高いリリース性とアプローチ性を備え、歯冠方向への移動やフラップレスでの乳頭挙上、癒着・小帯の除去にも有効です。

ご使用方法を
動画で **CHECK**



LM コルテロ 187-188 ES

LM Coltello



初期切開や骨膜の剥離、部分層の分離に使用するマイクロサージカルナイフ。

鋭利な先端で骨面への正確な接触と切開が可能。角度付きシャンクと小型作業端により狭い部位にも対応し、軟組織マージンの剥離に必要な圧力操作も容易。骨膜挙上・初期切開・癒着除去など多用途に活躍します。

ご使用方法を
動画で **CHECK**



LM オルバンレドンド 185-186 ES

LM Orban Redondo



オルバンナイフを改良したデザインで、歯肉溝内切開や部分層剥離に適したマイクロサージカルナイフ。

丸みのある先端で不要な切開を防ぎつつ、軟組織のスムーズな剥離を実現。トンネリングやフラップ術のほか、精密な初期切開、全層・部分層切開、癒着除去、歯肉切除・形成術にも幅広く対応します。

ご使用方法を
動画で **CHECK**



I E T S

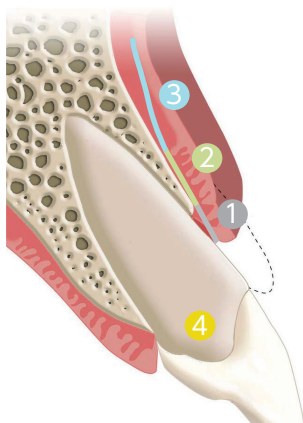
INICIA ELEVA TUNELLA SOLLEVA

TREATMENT PROTOCOL

ー トンネリング治療を成功に導くプロトコル ー

根面被覆術、結合組織移植術 (CTG)、歯冠側移動術 (CAF)

IETS プロトコルは、低侵襲的なトンネリング治療のために、Prof. Axel Endruhn により設計されました。それぞれのステップで使用するインスツルメントの名称に基づいて名付けられたこのプロトコルは、トンネリング治療における精度の向上と治療成果の最適化を目的としています。



ご使用方法動画を
CHECK!

STEP 1 LM Inicia

歯肉溝内への初期切開



STEP 2 LM Eleva

全層骨膜剥離



STEP 3 LM Tunella

歯肉および粘膜組織の部分層切開と骨膜上剥離



STEP 4 LM Inicia and LM Papilla Solleva

隣接骨から歯間乳頭の前面および基部の分離、乳頭基部の挙上



IETS プロトコルにてトンネリング治療を行い、結合組織移植を行った症例



術前：矯正前にさらなる歯肉退縮を防ぐため、IETS プロトコルを用いたトンネリング法による根面被覆術を実施。



縫合時：結合組織移植を行なったため根面が被覆されているだけでなく厚みが獲得されている。



術後2週：厚みのある組織が確保されている。



術後6週：十分な厚みの歯肉が得られ、オーバーブラッシングや矯正による退縮リスクを大幅に減少させることができています。

症例写真提供：DUO specialists dental clinic 大月 基弘 先生



LM マイクロサージカルインスツルメント
IETS プロトコルキット



LM マイクロサージカルインスツルメント
フルキット



LM インスツルメンツ社について

LM feel the difference

LM インスツルメンツ社は、長年臨床医の先生方や歯科大学とコンタクトを取り続け、品質の向上に努めてきました。1988年には、現在のシリコンハンドルを初めて市場に出し、以来高い評価を受けています。人間工学をふまえて開発された持ちやすく軽量のハンドルと、適切なカッティングエッジが特徴であり、同社はさらなるよい材質を追求し続ける努力を惜しみません。鋼材へのこだわりも高く、少しのシャープニングでも再生率が高いことが特徴です。

北欧生まれの
インスツルメントです



Made in Finland

LM feel the difference

LM インスツルメンツ社
(フィンランド)

HAKUSUI

札幌 | 札幌市中央区北4条西20-2-1 Nord 420BLD1階 (011)616-5814
 関東北 | さいたま市南区南浦和3-34-2 (048)884-3951
 東京 | 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クロス12階 (03)5217-4618
 名古屋 | 名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル2階 (052)733-1877
 本社 | 大阪府大阪市淀川区新高1-1-15 (06)6396-4400
 広島 | 広島市南区西蟹屋3-2-1 日通ビル1階 (082)207-2870
 福岡 | 福岡市博多区博多駅東2-18-30 八重洲博多ビル5階 (092)432-4618
 白水貿易株式会社 <https://www.hakusui-trading.co.jp/> 2025.08.P2,000 B09 Ver.1.1.1